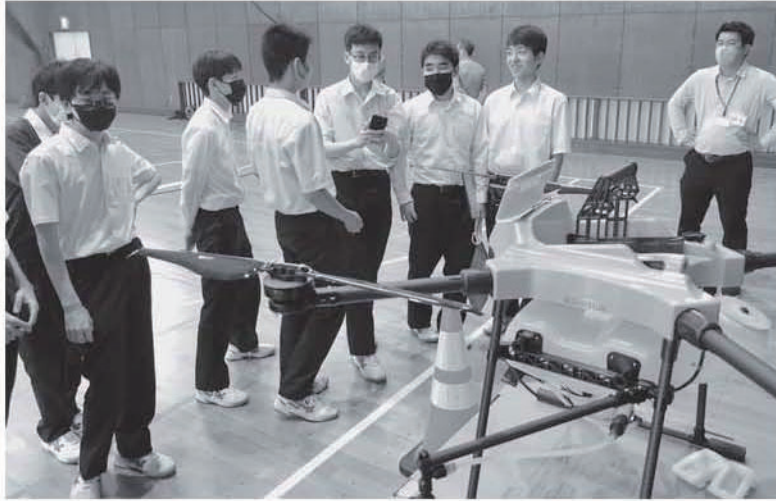


プロからドローン操縦学ぶ

市川工業高電気科2年生



県立市川工業高校（市川市平田）で先月25日、NTT東日本千葉西支店の協力による産業用ドローンの特別授業が行われた。

同社では、日常的な橋の下の点検や災害時の復旧などの作業にドローンを活用。同校の「プログラミング技術」

の教育の一環として、今回、特別授業を計画した。

この日の授業には電
大型ドローンを興味
深く見学する生徒た
ち

気科2年A組の生徒らが参加。最初に教室で同社の社員から、ドローンに関連した法律や、実際に活用されている現場などの説明を受けた。その後、体育館に移り、生徒たちは実際にドローンの送受信機を使って操縦する方法などを実習。想定外の所に飛んで行くようなこともなく、正確な飛行を続けるドローンに驚きの声を上げていた。

生徒の一人、佐藤尚君（16）は「楽しかった。自分もドローンを持っているが、今日のドローンは操作が精密で、空中にピタッと止まることができた」。榎本成哲君（17）は「実際に飛ぶ時にはなめらかに、フワッと動くのはすごかった」と話し、ともに目を輝かせていた。

『市川よみうり』2023年6月3日付2面